最近の機械貿易動向（平成21年3月）について

日本機械輸出組合

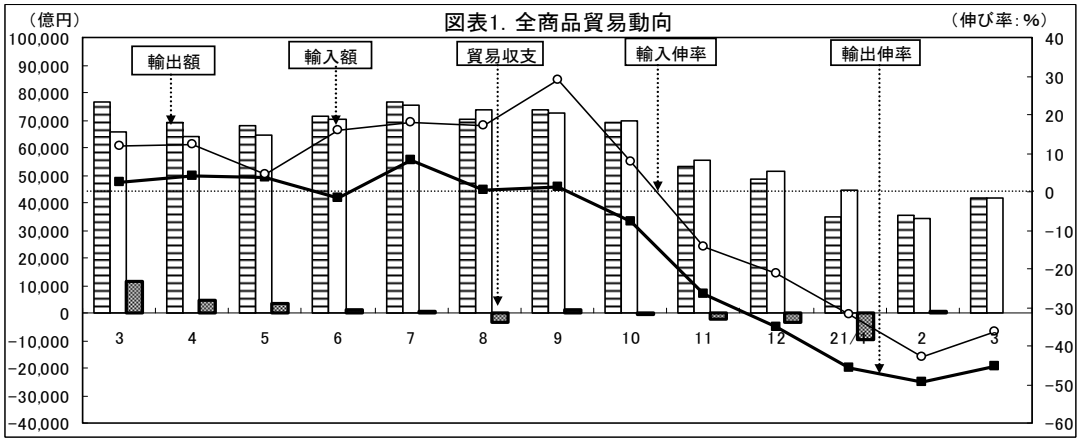
・平成21年3月の機械輸出額は、対前年同月比 50.5%減と8ヵ月連続でマイナスとなり、'50 年以降最大の月別減少幅が続いているがやや縮小した。これは①依然、EU、米国、その他地域向けが激減、②機械輸出の1/3を占める自動車も激減を続けているが、③円高減少要因は小さくなり、④実質的な落ち込み幅もやや減少(45%減)したことによる。4月の機械輸出額は、円高減少要因は 2.5%減にとどまり、実質的な伸び率が3月並(45%減程度とみる)であれば、47.5%減とやや減少幅を縮小する可能性がある。なお、4月上旬の全商品輸出額は 41.2%減である。

1. 全商品貿易動向～輸出、輸入とも戦後最大の落込み幅をやや減じる～

・平成21年3月の全商品輸出額は **4 兆 1,838 億円**、前年同月比（以下同じ）**45.5%減**と'50 年以降最大の落込み幅をやや減じた。商品別では、全輸出額の 20%を占める輸送用機器(58.4%減)及び一般機械（47.1%減）、19%の電気機器（43.9%減）、11%の化学製品（31.5%減）、7%の鉄鋼（32.1%減）が大幅な落込みが続いている。

・輸入額は**4 兆 1,734 億円**、**36.5%減**と'50 年以降最大の落込み幅を減じた。これは、全輸入額の 26%を占める原油・ガス等の鉱物性燃料（50.6%減）、12%の電気機器(37.2%減)、8%の化学製品(24.9%減)等は落込みが続いているが、10%の食料品(13.2%減)等落込み幅がやや縮小したためである。

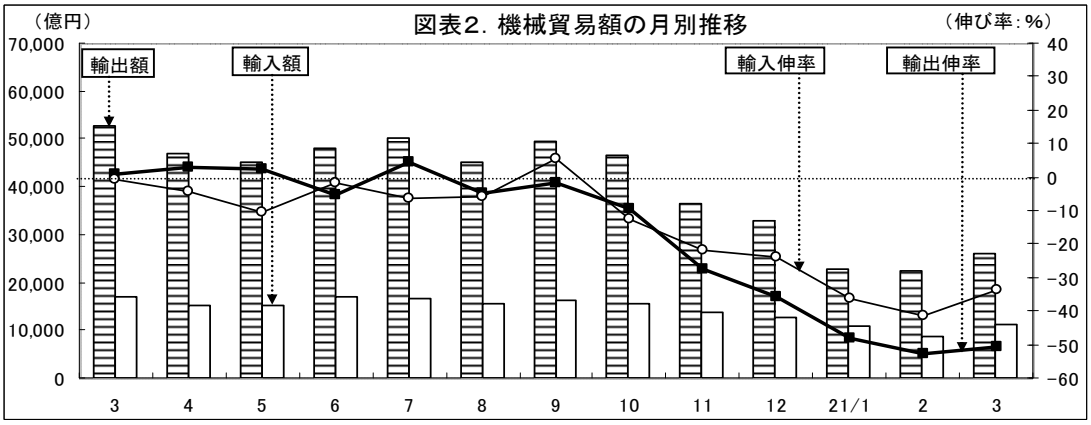
・この結果、3月の貿易収支は、輸出の減少率が輸入の減少率を上回ったが、輸出額が輸入額より大きかったために2ヶ月連続で僅かな黒字となった。



2. 機械貿易動向

（1）機械輸出入動向～機械輸出入とも戦後最大の落込み幅をやや減じる～

・全商品輸出額の 62%を占める3月の機械輸出額は **2 兆 6,004 億円**、**50.5%減**と8ヵ月連続のマイナスであったが、'50 年以降最大の落ち込み幅をやや減じた。 一方、全商品輸入額の 27%を占める3月の機械輸入額も、**1兆 1,343 億円**、**33.8%減**と最大の落込み幅を減じている。

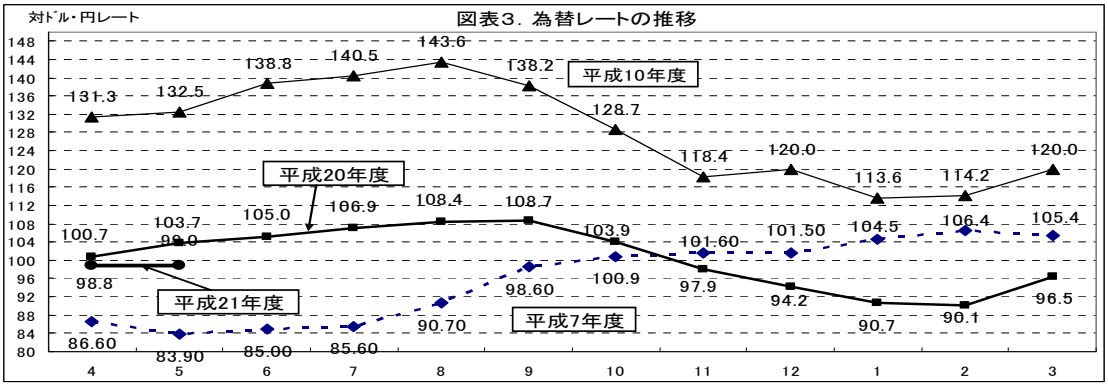


（2）為替動向～3月の円高減少要因は 5.9%、4月も 2.5%とかなり小さくなる～

・平成 21 年 3 月は 1ﾄﾞﾙ＝96.5 円と対前年同月比 **7.9%**の円高、対ユーロでも **22%**の円高で、全体では **5.9%**の円建輸出額の減少要因となった。3月の営業日は前年よりも1日多いので 5%の増加要因となる。この2つの要因を除くと**実質伸び率は 49.6%減**と大幅に減少したことになる。

・平成 21 年4月は 1ﾄﾞﾙ＝98.8 円と対ドルで **1.8%**の円高となり、対ユーロでは **16.9%**の円高で、全体では **2.5%**の円建輸出額減少要因となる。なお、4月の営業日数は前年と同じであることから、仮に実質伸び率が3月並み（49.6%減）であれば、輸出伸び率は計算上は **52%程度の減少**になる。

5月は、対ドルで 99 円、対ユーロが 131 円で推移した場合には、円高による円建輸出額の減少要因は **4.6%減**と円高の影響はやや強まることになる。

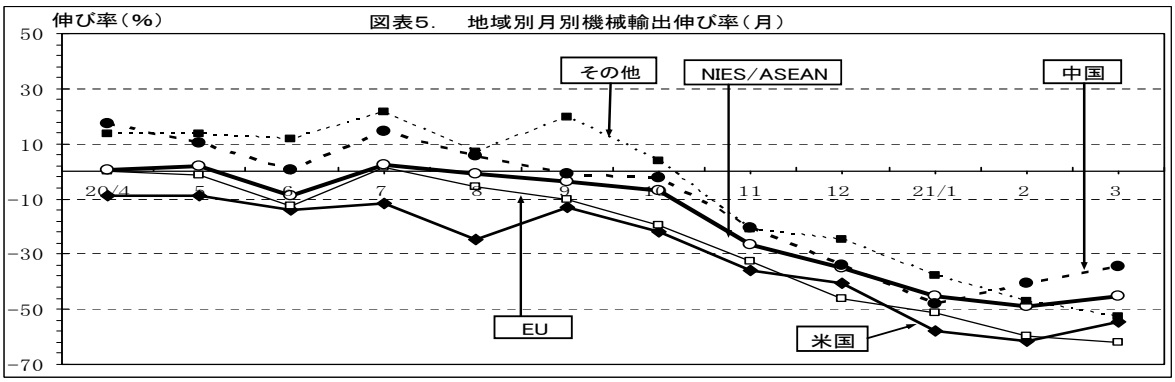


（3）地域別動向～EU、米国、その他地域向け 50%以上の減少、中国等で落込み幅縮小～

・地域別で、①最も大きな落込みとなったのは機械輸出額の 13%を占める**欧州向け**で、主力の自動車（69.2%減）や建設機械(90.7%減)、工作機械(73.8%減)、民生電子部品(65.1%減)、産業機械(61%減)が激減し **61.9%減**となり、②次いで 21%の**米国向け**が、輸出の半分を占める自動車（64.5%減）やデジカメ、建設機械、工作機械、光学機械も半減以下となり **54.8%減**となったが、前月よりは落込み幅は減少、③22%の**その他地域向け**は、ロシア・東欧（78.3%減）、大洋州、南米、中近東向けが半減以下となり、また、製品では輸出の半分以上の自動車（70.7%減）や建設機械(74.1%減)が激減し **52.8%減**、③28%と最大輸出市場の **NIES/ASEAN 向け**は、フィリピン、インドネシア、香港向けが約50%減以上となり、機種では、自動車、半導体製造装置、光学機械、電子計測器が半減以下となり **45.1%減**となった。また、④17%の**中国向け**は、光学機械、船舶、半導体製造装置は半減以下となったが風水力機械、発電機、農業機械はプラスで推移し **34.4%減**と落ち込み幅は更に減少した。

図表4．最近の地域別機械輸出動向　（単位：億円）

	2008/12			2009/1			2009/2			2009/3		
	金額	伸び率	ｼｪｱ	金額	伸び率	ｼｪｱ	金額	伸び率	ｼｪｱ	金額	伸び率	ｼｪｱ
全世界計	32,834	▲ 35.8	100	22,695	▲ 48.1	100	22,505	▲ 52.6	100	26,004	▲ 50.5	100
米国	7,036	▲ 40.4	21.4	4,587	▲ 57.7	20.2	4,569	▲ 61.5	20.3	5,392	▲ 54.8	20.7
EU	4,567	▲ 46.1	13.9	3,681	▲ 51.3	16.2	3,304	▲ 59.6	14.7	3,326	▲ 61.9	12.8
NIES/ASEAN	8,514	▲ 35.0	25.9	5,758	▲ 47.3	25.4	6,040	▲ 49.0	26.8	7,173	▲ 45.1	27.6
中国	4,402	▲ 34.1	13.4	2,782	▲ 44.3	12.3	3,393	▲ 40.8	15.1	4,377	▲ 34.4	16.8
その他	8,314	▲ 24.9	25.3	5,887	▲ 37.6	25.9	5,199	▲ 47.1	23.1	5,736	▲ 52.8	22.1



図表6. アジア主要国・その他地域向け機械輸出の推移（月別）　（金額単位：億円）

	2008/12		2009/1		2009/2		2009/3	
国　名	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
中国	4,402	▲ 34.1	2,782	▲ 44.3	3,393	▲ 40.8	4,377	▲ 34.4
韓国	1,475	▲ 38.2	1,188	▲ 44.2	1,311	▲ 45.4	1,369	▲ 48.4
台湾	1,489	▲ 41.9	984	▲ 55.5	1,018	▲ 51.7	1,400	▲ 44.3
香港	1,381	▲ 41.1	830	▲ 57.1	1,090	▲ 48.5	1,199	▲ 49.6
タイ	1,236	▲ 24.4	766	▲ 43.4	769	▲ 48.6	879	▲ 44.6
ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ	1,177	▲ 7.3	687	▲ 40.9	636	▲ 49.0	752	▲ 45.8
ﾏﾚｰｼｱ	520	▲ 56.4	541	▲ 25.4	388	▲ 55.2	703	▲ 18.9
ﾌｨﾘﾋﾟﾝ	371	▲ 43.3	254	▲ 53.9	286	▲ 53.4	288	▲ 52.8
ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ	518	▲ 17.6	308	▲ 40.1	314	▲ 47.5	341	▲ 49.9
ﾍﾞﾄﾅﾑ	295	▲ 21.6	156	▲ 48.5	199	▲ 42.8	217	▲ 37.3
その他地域								
中南米	2,303	▲ 18.1	2,270	▲ 45.8	1,965	▲ 27.0	2,345	▲ 37.4
ロシア東欧等	991	▲ 45.5	678	▲ 61.6	499	▲ 76.5	540	▲ 78.3
中近東	2,307	▲ 9.8	1,449	▲ 26.5	1,212	▲ 47.2	1,181	▲ 54.9
大洋州	859	▲ 37.8	660	▲ 47.3	716	▲ 49.7	707	▲ 58.8
ｱﾌﾘｶ	803	▲ 18.9	673	▲ 25.0	582	▲ 29.8	579	▲ 44.5
インド	340	▲ 30.5	224	▲ 34.2	244	▲ 38.5	298	▲ 41.7

（4）業種別動向～全業種マイナス、自動車の激減が影響大、8 業種が半減以下

・業種別では、全 19 業種がマイナスとなり、機械輸出の 1/3 を占めていた自動車が 65.2%減と激減が続き、さらに、繊維機械（70.8%減)、フォークリフト等産業車両(69.9%減)、建設機械(64.7%減)、工作機械(56.1%減)、光学材料等光学機械(50.8%減）、パソコン等電子計算機(50.5%減)、電子計測器等軽電気機械(50%減)の 8 業種は半減以下となり、数はやや減少した。

一方、比較的落込みが少ないのが船舶(18.4%減）、医療機械(22.5%減)、農業機械（25.1%減）となっている。

図表7　上位19業種の輸出額の動き　（単位：億円、%）

2009/1				2009/2				2009/3			
機種名	金額	伸び率	ｼｪｱ	機種名	金額	伸び率	ｼｪｱ	機種名	金額	伸び率	ｼｪｱ
自動車	6,161	▲ 61.5	27.1	自動車	5,589	▲ 67.5	24.8	自動車	6,341	▲ 65.2	24.4
産業機械	4,312	▲ 34.6	19.0	産業機械	4,567	▲ 39.4	20.3	産業機械	4,895	▲ 40.3	18.8
船舶	2,304	▲ 7.2	10.2	船舶	2,003	11.3	8.9	船舶	2,437	▲ 18.4	9.4
電子ディバイス	1,717	▲ 53.1	7.6	電子ディバイス	1,801	▲ 51.3	8.0	電子ディバイス	2,294	▲ 42.3	8.8
民生用電子機械	1,280	▲ 52.2	5.6	民生用電子機械	1,307	▲ 55.3	5.8	民生用電子機械	1,639	▲ 49.9	6.3
重電気機械	1,133	▲ 33.8	5.0	重電気機械	1,114	▲ 45.1	5.0	重電気機械	1,330	▲ 39.3	5.1
軽電気機械	1,114	▲ 49.3	4.9	軽電気機械	1,161	▲ 52.5	5.2	軽電気機械	1,321	▲ 50.0	5.1
軽機械	730	▲ 37.7	3.2	軽機械	721	▲ 45.7	3.2	軽機械	838	▲ 41.6	3.2
建設機械	493	▲ 56.7	2.2	建設機械	521	▲ 64.6	2.3	建設機械	687	▲ 64.7	2.6
電子計算機	483	▲ 46.7	2.1	電子計算機	520	▲ 51.4	2.3	光学機械	649	▲ 50.8	2.5
光学機械	470	▲ 59.4	2.1	光学機械	528	▲ 55.7	2.3	通信機械	593	▲ 36.0	2.3
通信機械	439	▲ 42.1	1.9	通信機械	483	▲ 41.4	2.1	電子計算機	535	▲ 50.5	2.1
工作機械	346	▲ 49.9	1.5	工作機械	383	▲ 54.6	1.7	工作機械	458	▲ 56.1	1.8
医療機械	273	▲ 18.0	1.2	医療機械	264	▲ 32.5	1.2	医療機械	347	▲ 22.5	1.3
ベアリング	210	▲ 31.8	0.9	ベアリング	184	▲ 48.3	0.8	陸用内燃機関	245	▲ 48.3	0.9
陸用内燃機関	197	▲ 46.8	0.9	陸用内燃機関	202	▲ 52.4	0.9	ベアリング	197	▲ 46.5	0.8
農業機械	141	▲ 34.0	0.6	農業機械	176	▲ 30.0	0.8	農業機械	170	▲ 25.1	0.7
産業車両	78	▲ 58.9	0.3	産業車両	77	▲ 66.6	0.3	繊維機械	83	▲ 70.8	0.3
繊維機械	62	▲ 67.5	0.3	繊維機械	79	▲ 73.9	0.4	産業車両	80	▲ 69.9	0.3
事務機械	60	▲ 40.5	0.3	事務機械	59	▲ 43.1	0.3	事務機械	78	▲ 30.0	0.3
19機種合計	22,003		97.0	19機種合計	21,739		96.6	19機種合計	25,217		97.0

は2ヶ月以上連続で10%以上増加。・民生用電子機械：ﾃﾞｼﾞｶﾒ、TV、部品。電子計算機：ﾊﾟｿｺﾝ、HDD・ﾌﾟﾘﾝﾀｰ等部品。
軽電気機械：白物家電、電子計測器。軽機械：分析器。光学機械：光学材料、ｶﾒﾗ。事務機：複写機(単機能)、会計機

(5)機種別動向～上位マイナス 10 業種が 50%以上減、乗用車、繊維機械は 70%以上減～

・3月において、プラスとなった機種は、北米向けを市場とする携帯電話(14.5%増)のみであった。

・ 一方、マイナス上位全 10 機種は 50%以上減となり、乗用車、繊維機械は 70%以上減、産業車両、建設機械、電子計測器、貨物自動車、TV は約 60%以上減となった。

図表8. 伸び率上位機種(月50億円、10%増以上、12機種以内) (単位:億円)

2009/1			2009/2			2009/3		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
発電機	156	29.9	原動力機械	448	11.5	携帯電話	44	14.5
			船舶	2,003	11.3			
機種合計	156	0.5%	機種合計	2,451	10.9%	機種合計	44	0.2%

は、2ヶ月連続で上位機種　・機種合計の%は輸出額に占める割合

図表9. マイナス伸び率上位機種(月10億円以上、10%減以上、10機種以内) (単位:億円)

2009/1			2009/2			2009/3		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
携帯電話	5	▲ 83.3	携帯電話	9	▲ 76.2	乗用車	3,259	▲ 72.1
乗用車	3,305	▲ 68.6	繊維機械	79	▲ 73.9	繊維機械	83	▲ 70.8
繊維機械	62	▲ 67.5	乗用車	2,953	▲ 72.8	産業車両	80	▲ 69.6
電子計測器	131	▲ 65.1	TV	59	▲ 67.6	建設機械	687	▲ 64.7
据置型VTR	11	▲ 65.2	産業車両	77	▲ 67.6	電子計測器	176	▲ 62.8
光学機械	470	▲ 59.4	無線通信機器	16	▲ 66.6	貨物自動車	436	▲ 62.5
産業車両	78	▲ 58.9	建設機械	521	▲ 64.6	TV	71	▲ 60.1
建設機械	493	▲ 56.7	据置型VTR	11	▲ 64.3	エアコン	68	▲ 56.9
ﾃﾞｼﾞﾀﾙ・ﾋﾞﾃﾞｵ・TVｶﾒﾗ	348	▲ 54.2	電子計測器	148	▲ 64.2	工作機械	458	▲ 56.1
民生電子部品	616	▲ 53.2	貨物自動車	395	▲ 58.8	半導体製造装置	693	▲ 54.2
機種合計	5,519	24.3%	機種合計	4,268	19.0%	機種合計	6,011	23.1%

は、2ヶ月連続でﾏｲﾅｽ上位10位内　*機種合計の%は機械輸出額に対する割合

(6)機械輸入動向～落込み幅 33.8%減とやや減少～

・3月は 33.8%減と落ち込み幅はやや減少した。これは、①二大輸入機種の電子計算機(28.1%減)、電子ディバイス(46.3 %減)は大きく落ち込んでいるが落込み幅がやや減少したこと、②自動車部品(62.8%減)、民生用電子部品(50.8%減) 、乗用車(50.2%減)、光学機械(44.4%減)が国内不況を反映して大きく落ち込んだが、航空機(12.3%増)はプラスとなり、医療機器(7.4%減)、白物家電(9.2%減)の減少率が小さかったことによる。

なお、輸入額が輸出額を上回っている機種は、電子計算機、無線通信機器、携帯電話、白物家電、エアコン、時計、医療機器、TV、ラジオ、事務機械、写真機となっている。

・ 地域別輸入先では、最大の輸入相手国である中国(26%減)、北米(25.3%減)、EU(42.8%減)、ASEAN(40%減)、韓国・台湾(42%減)の順となっているが、いずれも大幅に落ち込んでいる。

図表10. 機械輸入額上位12機種 (単位:億円、%)

2009/1				2009/2				2009/3			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子計算機	1,403	▲ 32.1	12.8	電子計算機	1,145	▲ 37.3	13.2	電子計算機	1,606	▲ 28.1	14.2
電子ディバイス	1,107	▲ 53.4	10.1	電子ディバイス	1,000	▲ 52.5	11.6	電子ディバイス	1,200	▲ 46.3	10.6
重電気機械	613	▲ 27.2	5.6	航空機	472	▲ 26.6	5.5	航空機	513	12.3	4.5
自動車部品	493	▲ 50.3	4.5	重電気機械	385	▲ 44.9	4.4	重電気機械	487	▲ 40.2	4.3
乗用車	417	▲ 35.2	3.8	医療機器	361	▲ 13.5	4.2	医療機器	431	▲ 7.4	3.8
白物家電	413	1.0	3.8	白物家電	316	▲ 17.0	3.6	白物家電	413	▲ 9.2	3.6
民生電子部品	261	▲ 42.9	2.4	自動車部品	278	▲ 67.1	3.2	乗用車	412	▲ 50.2	3.6
医療機器	377	▲ 14.3	3.4	分析試験検査機	212	▲ 37.6	2.4	自動車部品	352	▲ 62.8	3.1
光学機械	216	▲ 55.8	2.0	光学機械	211	▲ 54.2	2.4	光学機械	278	▲ 44.4	2.5
航空機	177	▲ 69.8	1.6	民生電子部品	181	▲ 56.7	2.1	民生電子部品	252	▲ 50.8	2.2
分析試験検査機	236	▲ 26.6	2.2	携帯電話	173	7.9	2.0	分析試験検査機	251	▲ 36.3	2.2
携帯電話	144	▲ 15.0	1.3	乗用車	131	▲ 65.5	1.5	携帯電話	195	▲ 36.4	1.7
12機種合計	5,857		53.5	12機種合計	4,865		56.2	12機種合計	6,390		56.3

は対前年比が2ヶ月連続で10%以上増加。 白物家電:民生用電気機械